

徳島ならではの！教員の魅力



先生の
仕事

給与・
福利厚生

研修・
サポート

採用審査

徳島の
教育環境

先生の仕事ってどんなもの？



① 教科指導

小学校は、ほぼすべての教科を、中学校・高校では国語・数学・英語等の各教科の指導を、特別支援学校では個別の指導計画や教育支援計画等に沿った指導を行います。

文部科学省の示す学習指導要領の内容に従って、1年間で決められた範囲を履修できるように授業を展開していきます。

② 生活指導

学校は、家族以外の人との集団生活を学ぶ経験の場です。その中で互いに協調し、他人とのコミュニケーションがうまく進むよう、生活態度やルールの遵守といった生活指導を行います。

③ 進路指導

卒業後の進学または就職について、児童・生徒の状況に応じて指導・助言していく進路指導を行います。

④ その他

部活動の指導、保護者への対応、学校行事の企画や運営、また文書作成処理や会計事務などの学校内部の仕事もあります。



先生の一日の過ごし方は？



ある先生の一日(平日)

6:00— 7:00	起床・朝食
8:00	出勤
8:30— 8:40	職員朝礼
8:40— 8:50	朝のホームルーム
8:50—12:40	授業
12:40—13:15	昼休み
13:20—15:10	授業
15:10—15:20	清掃
15:20—15:30	帰りのホームルーム
16:00—18:30	部活動・会議・授業準備など
19:00	帰宅
23:00	就寝



先生の給料ってどれくらい？

令和4年度 徳島県実績

- ・大学卒 21万4,200円
- ・短大卒 19万2,700円【小中学校】
18万9,800円【県立学校】

このほかに、教職調整額、通勤・住居などの諸手当やボーナスが支給されます。



先生の休暇ってどれくらいあるの？

・年次有給休暇 1年で20日(繰り越し最大20日)

※毎年9月1日に新たに付与されるので、夏休み中に余っている年休を使うことができます。

・育児休業 子が3才になるまで

・特別休暇 分娩(産前産後)、子の疾病看護、忌引き、ボランティア、リフレッシュ、夏休など、別途に定めた様々なケースで有給休暇を取得可

・病欠休暇 90日(一般)、180日(特定疾患)など



福利厚生はどうなっているの？

保健保養【人間ドック、教職員相談 等】

文化レク【活動補助(カフェテリアプラン)】

給 付【結婚・出産・病気・災害 等】

貸 付【一般・教育・医療・高額医療・住宅貸付制度 等】

などがあります。



教師としてのはじめの一步をサポート！ 学校全体で若手教師を育成！

- ・「OUR教員すだち塾(教職未経験者対象)、「採用前研修(全採用予定者対象)」を実施

先輩教職員との交流で新年度の不安を解消

- ・全教職員で若手教師を育てる「徳島型メンター制度を導入

先輩(メンター)と後輩(メンティ)でチームを組織し、
若手教師の悩みや課題を解決



充実したキャリアパス！

徳島県独自の主幹教諭研修制度・大学院派遣制度！

- ・キャリアステージに沿った研修体系を構築
- ・鳴門教育大学大学院へ現職教員を有給で毎年派遣
- ・教職員支援機構・鳴門教育大学センターとの提携



働き方改革の推進！ やりがいや充実につながる職場環境！

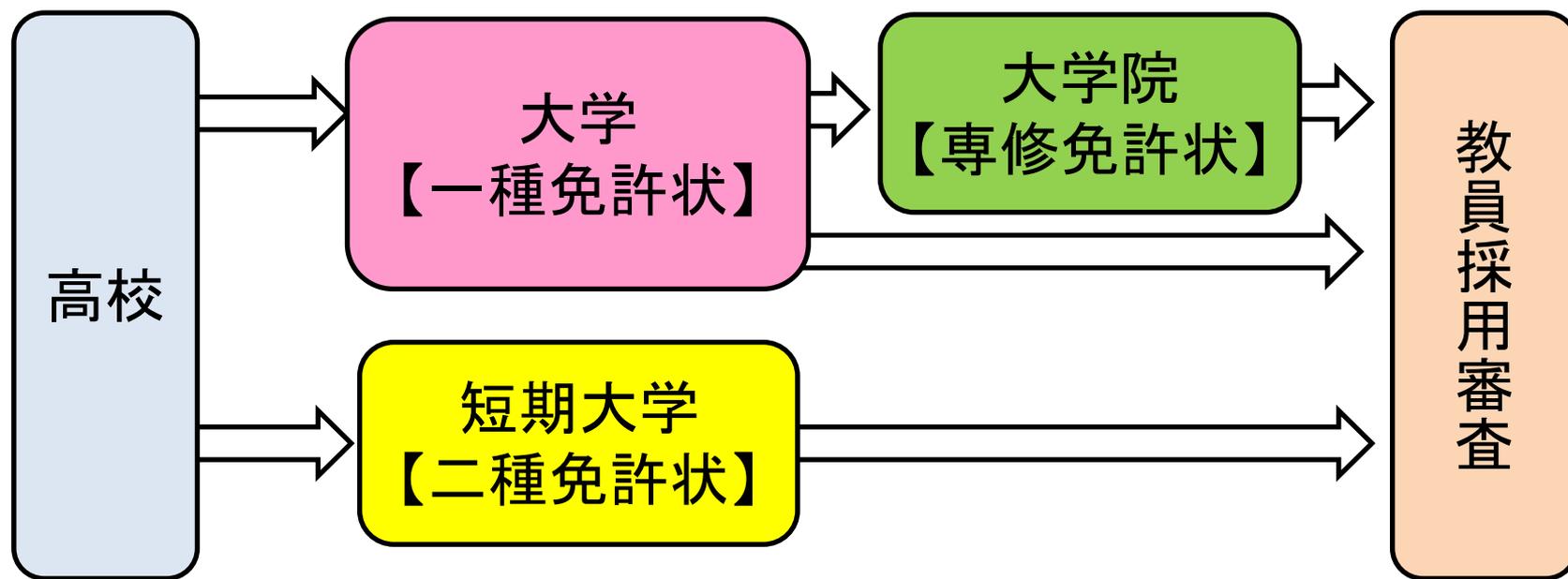
- 「とくしまの学校における働き方改革プラン」に基づき、働き方改革を推進
- 外部人材(学習指導員、スクールサポートスタッフ、部活動指導員、スクールカウンセラー等)の配置で教師の業務負担を軽減
- 在校等時間の縮減によるワークライフバランスの実現をめざす
- 「仕事にやりがいを感じる」との初任者の回答約92%
(R4年度初任者に対するアンケートより)



先生になるには



先生になるには、教員養成課程をもつ短大・大学などで教員免許状を取得し、教育委員会が行う教員採用審査に合格する必要があります。



教員採用審査ってどんなもの？

「教員採用候補者選考審査」と呼ばれるもので、都道府県が設置している公立学校の教員を採用するための試験です。都道府県の教育委員会によって実施されています。

徳島県では、7月に筆記審査・実技審査の1次審査を、8月に模擬授業・個人面接の2次審査を行い、9月末に合格発表をしています。



※ 令和5年に実施した内容です。



筆記審査

教養審査(一次)【教職教養】

教育公務員として必要な教養及び知識について
審査

専門審査(一次)【専門教科等】

教科等の専門的知識及び能力について審査

論文審査(一次)

教育をめぐる様々な課題等について、
教育実習等の経験を通して学んだこと



実技審査

(一次)

中学校教諭(音楽・美術・保健体育)

高等学校教諭(音楽・美術・書道・保健体育)

(二次)

小学校教諭(英語)

※ 令和5年に実施した内容です。



模擬授業

(二次)

- ・実際の授業を想定して実施
- ・授業構想力、授業実践力等

※R6 小学校模擬授業は算数の授業

※ 令和5年に実施した内容です。



面接審査

個人面接(二次)

模擬授業とあわせて、30分～35分程度行います。様々な視点から様々な場面において、適切かつ柔軟に対応できる資質・能力を評価します。

※ 令和5年に実施した内容です。



資格や免許状を持っている人には
1次審査での加点制度もあります。

- 英検等の資格
- 司書教諭資格
- 複数の普通免許状 等

徳島県では、資格をもったやる気のある優秀な
教員を求めています。

※ 令和5年に実施した内容です。



採用審査の流れ



採用内定

第2次
審査

第1次
審査

模擬授業 個人面接
実技審査(小学校のみ)

筆記審査(教養・専門)
実技審査 論文審査

※ 令和5年に実施した内容です。



④採用審査(8/8)

令和5年度徳島県公立学校教員採用候補者選考審査の結果について

区 分	合格者数		志願者数	欠席者数	受審者数	倍率	特別選考 合格者数 (A+B) (内数)
	A	B					
小学校	83	11	366	33	333	3.5	50
中学校	44	5	277	29	248	5.1	27
高等学校	37	4	370	41	329	8.0	27
特別支援学校	16	3	51	7	44	2.3	9
小中高特支養護教諭	3	1	114	10	104	26.0	4
小中栄養教諭	1	0	11	2	9	9.0	1
障がい者特別選考	1	0	4	0	4	4.0	
合 計	185	24	1,193	122	1,071	5.1	118

注) Aは、令和5年4月1日に採用予定の者

Bは、欠員状況等により採用予定の者

倍率は、受審者数÷合格者数





徳島ならではの



- 徳島県は四国の右側に位置し、日本百名山の一つである「剣山」や、人々の暮らしに大きな恵みをもたらしてきた日本三大暴れ川の一つである「四国三郎・吉野川」など 自然の恵みを多く感じることができる地域です。
- 恵まれた自然環境による豊かな食、昔から続く伝統工芸などの文化活動も盛んです。
- 温暖な気候の中で育まれた 人情味あふれる県民性
- 徳島県は全国的にもサテライトオフィス誘致に早くから取り組んできたことで、デュアルスクールや二拠点居住など、それぞれに合わせた暮らし方を選択するライフスタイルが定着しつつあります。



徳島県(24市町村)



眉山や吉野川など自然に囲まれた環境です。

「剣山」「大歩危小歩危(おおぼけこぼけ)」、「祖谷のかずら橋」、「うだつの町並み」など、日本の豊かな原風景が今も多く残っています。



「海」「山」「川」の3拍子揃った、豊かな自然を有するとともに、世界的な企業や人材を次々に輩出するなど進取の気風にあふれた土地柄であり、素晴らしい地域資源に恵まれています。



徳島県の公立学校数

令和4年5月1日現在

小学校 163 (1) 校

中学校 79 (2) 校

高等学校 29 (5) 校

中等教育学校 1 (0) 校

特別支援学校 9 (2) 校

※()内は分校数で外数





徳島ならではの！教師の魅力

全国屈指の光ブロードバンド環境！
徳島県GIGAスクール構想！

働き方改革の推進！
やりがいや充実につながる職場環境！

教師としてのはじめの一步をサポート！
学校全体で若手教師を育成！

充実したキャリアパス！
徳島県独自の主幹教諭研修制度・大学院派遣制度！

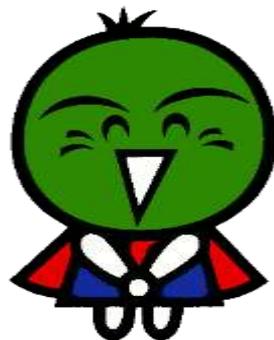


徳島には、教師を伸ばし、生かす素地があります。

徳島の学校で、子どもたちとともに、自らの教師としての成長を実感しながら、充実した日々を過ごしませんか？



あなたの言葉は、幼い心に刻まれる。
あなたの言葉は、時間をかけて花を咲かせる。
あなたの言葉は、いつしか人生の支えになる。
あなたが蒔いた種は、いつかきっと世界を変える。



徳島の未来を担う子どもたちのために

あなたの力を待っています

